

平成28年12月26日

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター（森林圏ステーション）
技術職員【正規職員】の公募について

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター・森林圏ステーションでは、下記のとおり正規職員を募集します。

記

1. 職 種：技術職員 2名

2. 所 属：国立大学法人北海道大学

北方生物圏フィールド科学センター・森林圏ステーション

施 設：北管理部，天塩研究林，中川研究林，雨龍研究林，南管理部・苫小牧研究林・檜山研究林，和歌山研究林，札幌研究林

3. 採用時配属候補施設：

北管理部	〒096-0071	名寄市字徳田250番地
天塩研究林	〒098-2943	天塩郡幌延町字問寒別
中川研究林	〒098-2501	中川郡音威子府村字音威子府
雨龍研究林	〒074-0741	雨竜郡幌加内町字母子里
南管理部	〒053-0035	苫小牧市字高丘
苫小牧研究林	〒053-0035	苫小牧市字高丘
和歌山研究林	〒649-4563	和歌山県古座川町平井

4. 応募資格

- (1) 森林を維持・管理する現場業務に関わっていた経験を持ち、地方施設やフィールドの管理に意欲と責任感を持って取り組めること。
- (2) 研究林間の転勤が可能であり、過疎地域での生活、社会教育を含む地域との諸関係などを十分に全うできること。
- (3) 森林計測や測量等のフィールド作業を熟知し、森林生態系(樹木・野生生物・環境)に関するデータ採取の経験があること。
- (4) 以下「5. 職務内容」全般について、意欲と責任を持って取り組めること

5. 職務内容

- ① フィールド管理・保全業務の計画及び報告書の作成
 - ・伐採，造林，保育，林道新設及び補修等の作業計画・監督並びに実行結果の整理
- ② 森林情報収集及びデータ整理，分類
- ③ 組織的研究の調査，データ整理等の一連業務
- ④ 大学院生及び学生実習補助並びに社会学習の補助業務
 - ・実習での技術教育並びに業務指導及び見学，研修に対する支援業務
- ⑤ 収穫調査，林産物売払の事務
 - ・現地調査，集計及び価格算定業務から一連の事務処理作業
- ⑥ 森林圏ステーションで実施している長期生態系モニタリング観測業務(樹木フェノロジー，野生動物ライトセンサス，気象・水文・水質等)
- ⑦ その他森林施業業務及び研究支援業務全般

6. 採用予定時期 平成29年4月1日

7. 給 与

- (1) 国立大学法人北海道大学職員給与規程による
(基本給月額，学歴，経験等により異なるが，約170,000円～240,000円)
- (2) 各種手当あり

8. 勤務態様

- (1) 勤務日 月～金曜日
- (2) 勤務時間 8時30分～17時00分
- (3) 休憩時間 12時15分～13時00分
- (4) 所定時間外労働 有
- (5) 休日 土曜日, 日曜日, 国民の祝日に関する法律に定める休日,
12月29日～1月3日, その他大学が指定した日
- (6) 休暇 年次有給休暇, 病気休暇(有給), 特別休暇(有給)

9. 健康保険等 文部科学省共済組合, 厚生年金に加入, 労災保険・雇用保険を適用

10. 応募書類

- (1) 履歴書(顔写真つき)(市販の様式可)
- (2) 職務経歴書

11. 応募書類提出先

〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目

北海道大学総務企画部人事課人事総括担当(TEL 011-706-3903)

※ 「フィールド科学センター森林圏ステーション公募」と朱書きして郵送してください。

12. 選考方法:

書類選考及び面接試験。

ただし, 面接に際して交通費等は支給しませんので, あらかじめご了承ください。

13. 応募期限: 平成29年1月31日(火) 必着

14. 職務内容に関する問い合わせ先

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター

森林圏ステーション 森林圏管理技術室 上浦

Tel : 011-706-3651, E-mail : kamiura@fsc.hokudai.ac.jp

15. その他

応募による個人情報を選考のみに利用し, 選考終了後は選考された方を除き責任を持って処分いたします。

<備考>

- (1) 北方生物圏フィールド科学センターは, 研究林・牧場・農場・植物園・臨海実験所などの施設を統合して2001(平成13)年度設立された学内共同利用施設です。技術職員は, 森林圏ステーション(本公募のステーション)・耕地圏ステーション・水圏ステーションのいずれかのステーションに所属します。
- (2) 森林圏ステーションは, 天塩・中川・雨龍・札幌・苫小牧・檜山・和歌山の7研究林で構成されています。これらの研究林は温帯林から亜寒帯林に分布し, 総面積は約70,000haとなります。各研究林は, 教員, 技術系職員, 事務系職員からなるスタッフで管理・運営され, 名寄市所在の北管理部と苫小牧研究林に置いた南管理部の2管理部が横断的な統括・調整を行っています。整備されたフィールドと組織的な管理体制を背景に, 研究林は自然科学を中心に国内外の広い範囲からの利用や国際共同研究のフィールドとして利用されています。
- (3) 森林圏ステーションの詳細につきましては,
<http://www.hokudaiforest.jp/>を参照してください。